



未来に敏感、人が中心

商工会は行きます 聞きます 提案します

商工会やまなし



SHOKOKAI-YAMANASHI

■発行所／山梨県商工会連合会 ■発行人／会長 岩下和彦 ■住所／〒400-0035 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館3F ■TEL／(055)235-2115
■URL／<http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/> ■年6回 1・3・5・7・9・11の末日発行 ■定価120円 ■会員の購読料は会費に含んでおります。

夢現塾

南アルプス市商工会

次世代を担う若き経営者や経営者候補が経営スキルや経営理念を学ぶ「夢現塾」

CONTENTS

- 2p…正副会長研修
- 3p…青年部（関東ブロック大会）
- 4p…伴走型支援 TOPICS（身延町商工会）
- 5p…フリーランス取引適正化法 / 農商工連携マッチングフェア
- 6p…能登半島地震被災商工会職員派遣 / BCP策定
- 7p…最低賃金改定 / 各種案内
- 8p…商工会なう / しあわせ調査員のクチコミ情報

商工会正副会長研修会を開催

会員企業の持続的発展と地域経済の活性化のために

～人手不足対策、地場産業復興、県内経済の今後を学ぶ～



挨拶をされる長崎県知事と岩下県連会長

9月3日(火)

～4日(水)にかけて、北杜市のスパティオ小淵沢において各商工会の正副会長や事務局長など総勢約90名が参加のもと、「商工会正副会長研修会」を開催しました。

岩下県連会長は開講式の挨拶で「本研修会は、商工会組織の運営を担い、かつ、地域経済を牽引するリーダーである正副会長が一堂に会し、講演を聴き、また情報交換を行うことにより、会員企業の持続的発展と地域経済の活性化に役立てることを目的とした場であります」と述べました。

研修会後の懇談会には長崎山梨県知事も参加され、商



正副会長研修会の様子

山梨労働局の高西局長に、最新の労働行政の取組について、講演していただきました。

育児・介護休業や働き方改革、ハローワークの求人



研修① 労働行政の取組について

工会への感謝と期待を込めた挨拶をいただきました。

講師 南河原商工会(埼玉県)
経営支援員 佐野 和美 氏

講師 山梨中銀経営
コンサルティング(株)
経済調査部
部長 小柳 哲史 氏

者向けサービス、各種助成金についての有益な紹介がありました。

研修② 商工会グランプリを受賞した「南河原スリッパによる地場産業復興」について

南河原商工会の佐野支援員に、商工会グランプリを受賞した南河原スリッパによる地場産業復興の取組について、講演していただきました。



研修③ 県内経済の現状と今後の見通し

山梨中銀経営コンサルティング(株)の小柳部長に、県内経済の現状と今後の見通しについて、講演していただきました。

後半には、今後重要となるウェルビーイング産業(幸せ産業)についての興味深い見通しの話がありました。



中小企業・小規模事業者の皆さま

企業の挑戦をサポートします!

経営者保証なしで当協会の保証をご利用いただけます!

一定の要件(財務内容、適切な情報開示等)を満たした場合や、信用保証料を上乗せする事で経営者保証を不要とできる保証制度があります。詳しくは金融機関や当協会へご相談ください。



山梨を支える企業とともに

山梨県信用保証協会

フリーダイヤル 0120-970-260

(本 店) 〒400-0035 甲府市飯田2-2-1
(富士吉田支店) 〒403-0004 富士吉田市下吉田2-31-14



ホームページ



ホームページの問い合わせメールフォームからもご相談いただけますので、ご利用ください。

関東ブロック商工会青年部 主張発表大会（長野大会）に参加

青年部連合会は、9月19日～20日、長野県長野市で開催された関東ブロック商工会青年部連絡協議会「主張発表大会」（長野大会）に参加しました。本大会は「つなぐ～おらほの想いを信州でつなぐ～輪っしよい」のテーマのもと開催されました。

一都十県の各県から選出された発表者から青年部活動を通じた地域への貢献や自社経営の向上について主張発表があり、参加者にとって今後の活動への気付きや学びの機会となりました。

本大会の最優秀賞は、2名が選出され、



主張発表する水野レオ氏（山梨市商工会青年部）

神奈川県（山北町商工会青年部）角原清志氏と、群馬県（高崎市新町商工会青年部）濱田守理氏が受賞し、全国大会への出場権を得ました。

本県からは水野レオ氏（山梨市商工会青年部）が出場しました。惜しくも、全国大会への切符を手にすることはできませんでしたが、青年部活動を通じて開発した「ぶどうソース」のエピソードや、青年部員間の連携による地域での通年雇用の実現による人材不足解消への取り組みについて発表を行い、存在感を示しました。

交流会では、都県の垣根を越えて青年部員が情報交換を行い、新たな出会いや、親睦が深まる場となりました。

2日目には、顕彰選考会が行われ、本県からは、人（ヒューマン）づくり部門へ山口大介氏（道志村商工会青年部）を推薦しました。女性部や地域との連携事業や部員増強の成果、青年部連合会副会長としての取り組みを発表しましたが、僅差で全国推薦とはなりませんでした。

その他、㈱ヤッホーブルーイング代表取締役社長井出直行氏の基調講演や、地元産品を取り扱う物産展が催されました。



安心・安全・健康のテーマパーク

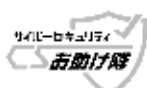
損害保険ジャパン株式会社
山梨支店法人支社

〒400-0858 山梨県甲府市相生1-4-23
損保ジャパン鮎川ビル8階
電話：050-3798-0131

セキュリティ見守りサービス & セキュリティ+ プラス

PC1台から24時間365日のセキュリティ見守り
参考価格：PC4台、月額1万円

お気軽にお電話ください。



サイバーセキュリティお助け隊サービス
(サービス登録番号:2021-003)

株式会社 Ysk e-com
セキュリティ事業本部

ml-security+info@ysk.co.jp

055-236-1150 (代表)

そのセキュリティ対策、
有効ですか？



伴走型支援TOPICS

「新事業実現のための補助金活用・商工会と歩む起業の道」

身延町商工会

補助金活用事例（ＩＴ導入補助金）

① 補助金へのきっかけ

身延町の伝統産業の一つである和紙の製造を続ける中、商習慣の変化による需要の低下等の課題に直面していました。商工会の支援で経営計画書を作成するなかで、デジタル化による業務効率化に取り組むことのアドバイスを受けたことがきっかけです。

② 取り組み内容

書道用半紙の製造において、従来は紙ベースで行われていた生産計画や在庫管理などの業務を、タブレットを使つた効率的な管理システムへ移行することを目指しました。正確な在庫把握と業務の効率化を実現するため、ＩＴ導入補助金を活用して、生産管理や在庫管理のデジタル化を進めました。また、クラウド管理の導入により、現場での管理業務の時間を削減でき、営業活動に専念できる体制を構築することができました。

③ 代表者の声

デジタル化により、業務効率化が大幅に進み営業活動に集中できるようになりました。また、従業員も改善策に積極的に取り組む姿勢が見られ、会社全体としての活性化にも繋がっています。



書道半紙



遠藤代表と神山指導員

■山叶製紙株式会社

- ・代表取締役 遠藤綾子
- ・業種 和紙製造業
- ・住所 山梨県南巨摩郡身延町西1152-2
- ☎ 0556-42-2521

④ 支援者の声

譲れない伝統を守りながらも、時代に合わせて変化させることは簡単ではありません。しかし、経営者との「傾聴と対話」を通じて、業務改善に結びつけられ、新たな価値を創造できたことを嬉しく思います。これからも身延町が誇る伝統産業を繋いでいけるよう未来に向けた支援をしていきたいです。



導入したタブレットによる管理業務

日本赤十字社山梨県支部は、県民の皆様の命と健康を守るための活動をおこなっています。
活動資金はすべて県民の皆様からのご寄付です。 活動資金へのご支援をお願いします。

被災者への医療救護活動



災害に備えた救護訓練



日本赤十字社 山梨県支部
Japanese Red Cross Society

☎055-251-6711 〒400-0062 甲府市池田 1-6-1

ご寄付はこちら 郵便局 00480-3-7777

または

クレジットカード・AmazonPay ⇒



団体割引 17.5%! 自動車共済

ロードアシスタンスサービス

24時間365日安心のバックアップ



関東自動車共済協同組合 山梨県支部

〒400-0035 甲府市飯田 4-4-2 自動車共済ビル TEL 055-237-8331

フリーランスの取引に関する新しい法律が11月にスタート!

フリーランス・事業者間取引適正化等法が、2024年11月1日に施行されます。

この法律は、フリーランスの方が安心して働ける環境を整備するため、①フリーランスの方と企業などの

発注事業者の間の取引の適正化と②フリーランスの方の就業環境の整備を図ることを目的としており、法律の適用対象は「発注事業者」から「フリーランス」への「業務委託」（事業者間取引）です。

- 「フリーランス」とは、委託の相手方である事業者で、従業員を使用していないもの
- 「発注事業者」とは、フリーランスに業務委託する事業者で、従業員を使用するもの

【発注事業者の義務は以下の項目になります】

- ①書面等による取引条件の明示
- ②報酬支払期日の設定・期日内の支払
- ③募集情報の的確表示
- ④ハラスメント対策に係る体制整備

【一定の期間以上行う業務委託には以下の項目が追加されます】

- ⑤禁止行為
- ⑥育児介護等と業務の両立に対する配慮
- ⑦中途解除等の事前予告・理由開示

- 項目①～③については、公正取引委員会・中小企業庁、項目④～⑦については、厚生労働省（都道府県労働局）までお問合せください。



内閣官房



公正取引委員会



中小企業庁



厚生労働省

第16回 農商工連携マッチングフェア 開催のご案内!!

山梨県商工会連合会・県内23商工会は、県内の支援機関やJA等と連携し「第16回 農商工連携マッチングフェア」を開催いたします。

県内の事業者の経営資源や地域資源を活かし、開発した商品等の商談や販路開拓、取り組みの紹介を中心とした「展示・商談会」です。

仕入業者（飲食店、小売店、バイヤー等）はもちろん、展示会に興味のある事業者や技術や資源での連携を目指す方も新たな商品の発掘や開発の機会として、本展示・商談会へご参加ください。

やまなしの商品・製品の展示・商談会

日時 令和6年11月6日(水) 13:00～16:00
会場 甲府記念日ホテル1階「グランドホール昇仙閣」
(甲府湯村3-2-30)

出展企業数 80社（予定）

問合せ先 山梨県商工会連合会もしくは、

お近くの商工会まで

入場無料

★商工会員の皆さま★

シルバー人材センターを活用してみませんか?

職場の
人手が
ちょっと
足りない

短時間
OK



- ・ 運転業務（自家用車）・飲食店の調理補助
- ・ 販売やイベントのお手伝い・介護補助
- ・ 事務所内の受付、事務、清掃、軽作業 ほか

お引き受けいたします。

忙しいとき
だけでもどうぞ



高齢者活躍人材確保育成事業

公益社団法人 山梨県シルバー人材センター連合会

甲府市蓬沢1丁目15番35号 山梨県自治会館1階
TEL (055) 228-8383 FAX (055) 228-8389
URL <https://www.y-sjc.jp/>

能登半島地震被災商工会への職員派遣について

本会では、全国商工会連合会からの派遣要請を受け、能登半島地震で被災した商工会に対して応援職員を交代で派遣しています。

令和6年7月16日から19日にかけて、能登半島地震で被災した穴水町商工会（石川県鳳珠郡穴水町）へ甲州市商工会の河崎稔経営指導員を派遣しました。派遣先の商工会は今回の地震で甚大な被害を受け閉鎖されていることから、建設業協会内に臨時に設置された事務所で、河崎指導員は、持続化補助金（災害支援枠）の申請や実績報告書の作成支援を中心に、資金繰りによるマル経融資や石川県なりわい再建支援補助金の申請など現地の商工会員の支援に尽力しました。

今回の派遣を経験して河崎指導員は、現地での活動について次のように述べています。



甲州市商工会 河崎稔経営指導員

「今回の活動を通じて、被災した現地での支援は直接的に被災者や地域の方々に届くことが実感でき、非常に意義深いものでした。これは支援する者にとっても、大きなモチベーションとなりました。まずは被災された方々

の不安が早期に解消されることが最優先ですが、気軽に相談できる心の拠り所である商工会として事業再開に向けた支援体制の充実を図ること、緊急事態に備えた対策のあり方を再度検討し、安全に働けるように事業者を守ることが大切だと感じております。」

穴水町では、地震による甚大な被害が未だに残っており、人手不足により公費解体が進まない家屋も多く見受けられます。主要商店街には傾いた店舗や建物が多く、応急危険度判定で「要注意」や「危険」とされた建物もあります。これらの建物を修復するための資金や事業再開に向けた支援が急務です。



半壊した穴水町の店舗



臨時支援場所の穴水町建設業協会

今回の派遣活動を通じて、本会は地域社会との絆を再確認し、今後も災害時の支援体制を強化し職員を派遣してまいります。被災地の一日も早い復興を心から願っています。

BCP・事業継続力強化計画策定のススメ

事業継続力強化計画やBCP（事業継続計画）の策定は、予測不可能な災害や緊急事態に備えるために重要です。例えば、上記の能登半島地震では、多くの事業者が迅速な対応を求められましたが、計画の有無が事業の存続に大きな影響を与えました。最近ではサイバー攻撃や水害、噴火も他人事ではありません。

事前に計画を策定することで災害発生時でも、段取りよく営業体制を構築しなおすことが可能です。何を

どの程度まで復旧させ、どの順番から手を付けたら良いのか一度調べてみてはいかがでしょうか。

災害や緊急時においても、従業員やお客様の安全を確保し、事業を守るため、未来を守るための備えを、ぜひ今から始めてください。

県内商工会では、この計画策定の支援を行っています。ひとまずの備えから専門的指導による計画策定まで、お近くの商工会にご相談ください。

令和6年度 入札参加資格定期審査 (令和7・8年度分) を実施します

甲府市を除く県内市町村及び14一部事務組合が行う競争入札における入札参加資格審査は、山梨県市町村総合事務組合において共同処理をしております。次により、令和7・8年度分の資格審査を行いますので、資格の取得を希望される場合は、次の期間までに申請をお願いいたします。申請を行わなかった場合は、1年後に予定する令和7年度中間審査(令和8年度分)まで資格を取得することができません。

■申請期間: 令和6年9月30日(月)～10月24日(木)

■申請方法: 申請期間中、「やまなしくらしねっと山梨県市町村総合事務組合電子申請サービス」から申請を受け付けます。

■申請書類提出期間: 令和6年10月28日(月)～11月20日(水)

■共同処理団体: 県内26市町村及び14一部事務組合
(団体名は組合ホームページに掲載)

■書類提出先: 〒400-8587

山梨県甲府市蓬沢1-15-35 山梨県自治会館2階

■審査対象職種: 【建設工事】、【測量・建設コンサルタント等業務】、
【物品製造・役務提供等】

※詳細、留意点等は右記QRコード又は
下記URLをご確認ください。

URL: <https://www.ysc-yamanashi.or.jp>



【お問い合わせ】

山梨県市町村総合事務組合 業務課

甲府市蓬沢1-15-35 (山梨県自治会館2F)

TEL 055-268-3446

人のうごき【退職】

《7月31日付》

市川三郷町商工会 櫻本 舜(経営支援員)

《8月16日付》

山梨県商工会連合会 中込 恵子(経営支援員)

山梨県の最低賃金が変わります!

山梨県内で働く全ての労働者に適用されます

時間額 **988**円 令和6年
10月1日より

事業主の皆様へ

全国ネットで出向・再就職を支援します

◎人材を確保したい企業をサポート

人手不足で悩む企業様のご要望を伺い人材をご紹介します

◎離職する従業員の方の再就職をサポート

離職される、又は定年退職される従業員様の再就職を支援

◎雇用を維持するための在籍型出向をサポート

在籍しながら外部の会社への出向を支援

費用は
無料

公益財団法人 産業雇用安定センター 山梨事務所

〒400-0031 甲府市丸の内2-16-4 丸栄ビル5F

TEL 055-235-6236 FAX 055-235-6252

ホームページをご覧ください <https://www.sangyokoyo.or.jp/>



全国国民年金基金

掛金は、年金の型と口数の組み合わせで自由に設定ができ、あなたにぴったりのプランがつくれます。また、口数単位であれば、加入後に途中変更も可能。詳しくは国民年金基金までお問い合わせください。

【1口目としてA型、2口目にI型を1口加入した場合】

35歳(誕生月)に加入の男性の場合

掛金額	受取額	
60歳までお支払い 月額 17,600円	65歳～80歳 月額 3万円	80歳～終身 月額 2万円

※加入中、受給中(保証期間中)に亡くなった場合、ご遺族に遺族一時金が支給されます

35歳(誕生月)に加入の女性の場合

掛金額	受取額	
60歳までお支払い 月額 19,660円	65歳～80歳 月額 3万円	80歳～終身 月額 2万円

※加入中、受給中(保証期間中)に亡くなった場合、ご遺族に遺族一時金が支給されます

ご加入、ご検討にあたってはホームページ・パンフレット等で詳細をご確認ください。

資料請求・ご相談・お問い合わせは
お気軽に今すぐこちらへ!



フリーダイヤル

ロゴ

ヨイクニ

0120-65-4192

※地域によっては携帯電話からはつながらない場合があります。

www.zenkoku-kikin.or.jp/

全国国民年金基金

検索





南アルプス市商工会

南アルプス市商工会主催の「夢現塾」は、50歳未満の若手経営者や事業後継者を対象にした経営実践塾です。

2010年に開始されてすでに62名が卒塾し、現在9名が受講中です。今年度は11期生を迎え地域のリーダーや次代を担う経営者の育成を目的としています。

塾は働きながらの忙しい環境でも受講したいという高い志を持つ塾生同士が切磋琢磨し、月に1回4時間の講義メニューを3年間学びます。

講義内容は、1年目が自社の将来像を確立するための企業理念体系の構築及び、会計学講座。2年目は、営業・販売戦略を策定するために、弱者が強者に立ち向かうための戦略手法であるランチェスター戦略講座、中期計画策定方法講座。3年目は、情報収集・分析、議論構築、プレゼンテーション力など、これからのビジネスに不可欠なディベート（議論・弁論術）にコーチング、交渉学の講座です。経営に必要な基本ノウハウを身に着ける事は勿論、より実践的な経営戦略を学

共に学び 共に成長し 共に夢をかなえる

べる点が大きな特徴です。

なお、卒塾後も自らの見識・知識を高めるため、卒塾生が「南アルプス経営研究会」を立ち上げ、月例会や研修会、公開講座を開設するとともに、現役塾生のサポートにも積極的に参加しています。

「夢現塾は“種をまく人への挑戦。人材を育成するための種をまき、結実させ、経営者や地域のリーダーとして活躍してくれば、商工会や地域の活性化にもつながる。これからも種をまき続けたい」と野田会長（夢現塾塾長）は語っていました。

若き経営者に経営理念の重要性を説く野田会長



しあわせ調査員の クチコミ情報

山梨県丹波山村に新たなクラフトビールの醸造所「Wolves Brewing」が誕生しました。創業者の園部さんがビールに目覚めたのは、2008年のアメリカ留学中に訪れたマイクロブルワリーで、クラフトビールの魅力にどっぷりとハマりました。

帰国後はIT企業の経営に携わりつつも、いつか自分のビールを作りたいという思いが募り、国内外のクラフトビールを数百種類試しながら醸造について学び、ついに丹波山村でその夢を実現することになりました。



ウルブスブルーイングの定番IPA3種

美しい水と静かな環境に惹かれて選んだこの地で、アメリカンスタイルの醸造方法でホップの香りを活かしたIPA（インディア・ペール・エール）に特化した醸造所として、常にドライホッピング、新種ホップの採用など新しい醸造

方法や原料を取り入れクラフトビールの魅力を伝えられる製品開発を目指しているそう。

地元の道の駅「たばやま」や飲食店で提供されるこのビールは、すでに観光客や地元の人々に愛されています。今後は、地域の特産品を活かしたビールの開発や、観光客向けの体験ツアーも計画中。丹波山村の自然と文化を、ビールを通してもっと多くの人に伝えていきたいと意気込んでいます。

ぜひ一度、丹波山村のWolves Brewingに足を運んで、こだわりのクラフトビールを味わってみてください。

（調査員 T & O）



築70年の商家をリフォームした醸造所兼試飲コーナー

Wolves Brewing (ウルブスブルーイング)

〒409-0300

山梨県北都留郡丹波山村4903-7

代表：園部 英生

連絡先：HPのお問合せフォームよりメールにて

